

## 2021年頑張りました

「丸い地球の暮らし方」全体学習会 12月17日



成果発表で演奏を披露する久慈大正琴の会の皆さん

2021年最後の「丸い地球の暮らし方」全体学習会が中央市民センター開催され、介護予防に関する講演やサークルの活動成果発表が行われました。コロナ禍により学習会の中止などもありましたが、どのサークルも元気いっぱい。これからの活動がますます楽しみです。(遠藤)



梅沢 政隆  
リポーター



大久保勝男  
リポーター



遠藤 千春  
リポーター

## 元気いっぱいサッカー教室

北いわて・子ども文化スポーツ体験ひろば 12月3日



いわてブルージャはJ2昇格が決定!

いわてブルージャ盛岡のコーチらが、宇部市民センターの放課後子ども教室を訪れ、子どもたちと基礎練習やミニゲームを楽しみました。益子コーチは「子どもたちは元気いっぱい。サッカーを通じ、いろいろなイベントでいわてを盛り上げていきたい」と笑顔で答えました。

## 交通安全、VRで体験

第4回ねんりん講座「交通安全教室」 12月15日



VRゴーグルを使い、シミュレーションを体験する参加者

久慈市社会福祉協議会主催のねんりん講座で交通安全教室が開催され、老人クラブなどから22人が受講。久慈警察署職員を講師に、運転の映像を見ながら危険箇所を指摘する体験や、VR(仮想現実)の歩行者視点で道路を横断するシミュレーションなどを体験しました。(梅沢)

## 新巻鮭づくりに挑戦

小袖小学校 新巻鮭づくり体験学習 12月8日



貴重なサケを、手塩にかけて作った新巻鮭。食べるのが楽しみです

小袖小5・6年生の児童9人が、小袖定置網組合の協力を受け新巻鮭づくりに挑戦。この日は、前の週にさばいて塩漬けにしていたサケを、タワシで丁寧に洗い口に紐を通しました。あとは校庭で数日乾燥させて完成。出来上がった新巻鮭は、児童らが自宅に持ち帰ります。



1/寄贈したバスケットゴールを前にゲームの説明する千葉選手(右)と伊藤選手 2/真剣なまなざしでゴールを狙います 3/夢中になってボールを追いかけます 4/一気にゴールまで攻め込むぞ

## ラグビー開幕控え熱戦を誓う

釜石シーウェイブス RFC 表敬訪問 11月26日



東田選手(左)と中村選手。中村選手は八戸市の出身です

1月に開幕する新リーグ「ジャパンラグビーワン」に参戦する釜石シーウェイブス RFCの中村良真選手と東田涼太選手が市を表敬訪問。両選手は「良い試合をして一緒に地域を盛り上げたい。釜石での試合もあるので、ぜひ会場にも足を運んでいただければ」と語りました。

## 師走の買い物

小さな産直・大川目 12月12日



新型コロナウイルス感染症対策をして開催しました

今年最後の「小さな産直・大川目」では、地元産のもち米やみそもちなどが販売され、多くの買い物客でにぎわいました。大川目小学校5・6年生は「子ども駄菓子屋」を出店。小さなかごにお気に入りの駄菓子を選んだ子どもたちに、笑顔いっぱい接客しました。

## みんなの笑顔を明るく照らす

小久慈市民センター イルミネーション点灯式 12月2日



手作りのツリーを前に記念写真

小久慈市民センターで、屋上のイルミネーションと玄関に設置されたペットボトルツリーの点灯式が開催されました。2基のツリーは放課後子ども教室で制作されました。防犯の役割も果たすもの。子どもたちが笑顔で過ごせるよう、2月末まで小久慈を明るく照らします。(大久保)

## 災害への備え、しっかりと

給油施設の災害時対応実地訓練 11月25日



停電時を想定した緊急車両への給油を実施しました

岩手県石油商業組合が、沿岸市町村では初となる災害時対応実地訓練を実施。実際のガソリンスタンドを使い、地震発生を想定した安全の確保や非常電源への切り替え、応援要請、緊急車両の誘導・給油など一連の動きを実践し、災害への備えを確認しました。

## 木工工作コンクール

第13回久慈地方木工工作コンクール 12月13日



市長賞を受賞した中村さん(右)と滝澤さん

第13回久慈地方木工工作コンクールが開催され、全247作品の中から、小久慈小6年の<sup>なからりりり</sup>中村理々華さんの「福ネコの森」と宇部小5年の<sup>たきしひさ</sup>滝澤啓光さんの「へらくレーン」が久慈市長賞に選ばれ、市長が木でできた表彰状を贈呈しました。

## 2020年東京オリンピックの新競技

冬の親子ボルダリング体験教室 12月11、12日



岩手大学のお兄さんがサポートしてくれました

岩手県山岳・スポーツクライミング協会は市内で初めてボルダリング教室を開催。小学生と保護者14人が参加しました。畠山晃部長は「沿岸部はボルダリング競技があまり普及していないが、潜在能力が高い人が多い。競技を知るきっかけになればうれしい」と話しました。



小渡 正利  
リポーター



森岩 航  
リポーター